

入札・契約の内容

	所 属	建設部下水道課
	入札・契約番号	89
工事の名称	令和元年度 上井地区雨水排水路工事（単独）	
工事の場所	倉吉市 下余戸	
工事の概要	土木一般工事	
工期	令和2年3月19日まで	
契約の方法	指名競争入札	
予定価格	13,274,800円（税込み）	
指名業者の選定理由	倉吉市建設工事指名業者選定要綱による。	

入札日時	令和元年11月11日 午前9時25分		
入札者（商号・名称）	第1回入札金額（円）	備考	
(有)大田金松園	辞退		
(有)河崎組	12,068,000		
(有)河野建設	12,068,000		
(有)河本建設	12,068,000		
(有)北窓組	辞退		
(有)長石建設	12,068,000		
(有)中江組	12,068,000		
(株)MASUDA	11,940,000	落札	
上記価格は、入札者が見積もった契約希望価格の110分の100に相当する価格である。			

当初契約内容	相手方	住 所	鳥取県倉吉市宮川町二丁目133番地13
		氏名・名称	(株)MASUDA 代表取締役 梶田隆
		請負金額	13,134,000 円（税込み）
		工期	令和元年11月15日 ～ 令和2年3月19日

変更契約内容(第1回)	変更請負金額	変更なし
	変更工期	令和元年11月15日 ～ 令和2年3月27日
	変更理由	プレキャスト水路の納品を1月下旬と見込んでいたが、災害復旧工事の影響により遅延が生じ、最終納品可能日が2月中旬となったことにより、工程を見直し工期延伸するもの。

変更契約内容(第2回)	変更請負金額	14,965,500 円（税込み）
	変更工期	令和元年11月15日 ～ 令和2年5月15日
	変更理由	1. 当初設計において、仮設道路の用水路進入部(スロープ)には、敷鉄板を見込んでいたが、昇降が困難なため、盛土と大型土のうを用いた進入路に変更した。県所有地部分の通行について、使用申請時の協議により、使用物件の養生のために、敷鉄板を計上したことによる増額。 2. 現場着手後に発見した既存石積みの崩落部分を復旧したことによる増額。 3. 既存石積みの補強の際、石積の崩壊が進み施工範囲を広げることとした。復旧方法を地権者と再協議した後施工を行ったため、排水構造物工の着手が1ヶ月遅れ、3月上旬の再開となったことにより、工程を見直し工期延伸するもの。